

道

2022年12月1日
(第89号)



小田川
(宮田橋付近)

ノートパソコンが壊れた。800グラムという軽さは持ち歩きに便利だった。画面が小さいので自宅では大きい液晶モニター(ディスプレイ)を別に購入して接続していた。その外部モニター(ディスプレイ)をおかした線が入って見づらくなり、新しいのに買い替える。この交換接続をパソコン使用中のまま行っていたら、今度は、パソコン本体の液晶画面から光が消えた。黒い画面に頭は真っ白。補償期間はとくに過ぎていく。外部ディスプレイには映るからパソコン本体は大丈夫のようだが。▼高校の同窓生でパソコンなどに詳しい男が関東にいる。そのHに電話し助けを求めた。コロナに感染して休んでいた彼がパソコン遠隔操作などで診断してくれた。液晶部分に問題がある。彼の勧めでパソコンメーカーにも電話相談したら同じ回答。▼新しいのを買うか、修理するかでも助言を受ける。Hは「体がだるい」と言いながらとことん親切だ。彼のネットワークなどから市内南部の「パソコンドック」に頼めばパソコンメーカーの半額程度の費用で直せると分かり、新品に傾いていた気持ちが萎える。▼今回の元になった外部液晶モニターの故障には一寸したきっかけがある。新しく手にしたiPadをもっと大きい画面で見ようと、純正でない安価な接続端子を用いた時のトラブルで液晶に異変が生じたのだった。▼つながっている。壊れた連鎖の偶然性に意識が及ぶ。一方、パソコン復元もつながりのたまものだ。つながることは重要。だけど、つながり過ぎないほうがよい場合があると知る。▼この〈道〉通信は修理済の愛用パソコンで作成しています。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林 道 也



遠田
棕の木

※ 11月9日に、〈道〉臨時号(第88号)を発行しました。上記ホームページ、または、右のQRコード・LINEでお読みください。

